

薬師岳 夕日岳 山行記

【山行日】 2021年5月22日(土)
【交通】 マイカー
【費用】 2,900円
【参加者】 T O K K S M Y Y K T S E S F W (15名)

【行動記録】 総時間 7時間 23分 休憩時間 1時間 59分
距離 8.3 km 登り 771m 下り 783m
【行程】 細尾峠～薬師岳山頂～三つ目～夕日岳山頂(ピストン)
【天気】 小雨
【トイレ】 細尾峠には無いので日光Pか清滝 IC 過ぎでの公衆トイレで済ませたい。
【駐車場】 無し(登山口周辺道路沿いに駐車)

【感想文】

コース: 禅頂行者道 16 キロ間のうち 8 キロの核心部 細尾峠—薬師岳—夕日岳
勝道上人が修行したと言われる
夕日岳、薬師岳を踏破するコース。
日光連山や足尾の山々が望める標高差の激しい区間。総勢 15 名。

梅雨の走りかと思わせる連日の雨続きで、もしや中止では？中止でしょう！と思いながら集合場所に到着。

登山口では雨天など関係なく着々と準備をされる皆さんがいました。
『雨は止み、晴れ間も出るでしょう』という天気予報を信じて明るくスタートした仲間たち。

足元は悪いし、視界不良。
雨が上がると小鳥達もさえずるが
こっちの明るい歌声が響きわたり聞こえてきました。今野さん？吉金さん？
出迎えてくれた花々は
・紫色の三つ葉ツツジ (葉が三枚)
・白色のシロヤシオ(五葉ツツジ、葉が五枚)
・朱色の山ツツジ

山深くなっていくに連れ、白ヤシオを筆頭に競うかのように、満開に近く華やかに咲いていました。
ヤシオ、ヤシオ、ヤシオ！

晴れていれば、男体山や、女峰山が見えたそうです。

薬師岳を下る1箇所、滑りやすいところでロープを張っていただきましたが、強者達は落ち葉の中をザクザク下って行きました。

登山道が一部崩れ、トラロープが張ってあり、かなり細い道になっている箇所は、登山開始前には注意事項として伝わっていましたので心の余裕がありました。

またまた足元は悪いし、視界不良。

お助けロープが出ました。

歌を歌って明るい声もまたまた聞こえて来る！

これも、晴れていればなんなく歩ける道の様です。

雨の中みなさん怪我もなく無事下山

みずみずしいツツジの華やかさを味わった一日でした。（筆者：E S）

